

市立長浜病院

Nagahama City Hospital



いつも あなたの すぐそばに



病院事業管理者
野田 秀樹

「人中心の医療」を

開設以来、患者・地域住民のための医療を推し進めてきましたが、常に最高の知識や技術を提供し、満足のいく医療を遂行するためには、さらに“人中心の医療”を発展させねばならないと考えました。患者さんや家族の方への思いやりの心もち、患者・地域社会に信頼される病院であるとともに、職員がお互いに尊敬と和の心をもって仕事のできる、信頼しあえる病院でありたいと思っています。今後とも皆様方のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。



院長
高折 恭一

「地域完結型医療」を

当院は、地域の基幹病院として限られた医療資源で地域住民の医療を支えなければなりません。地域住民の支援と医療従事者の熱意が必要です。身近な病院で医療が受けられることは、地域活性化の原動力となります。医療従事者の働く環境を充実させるとともに、チーム医療を推進します。医療環境に対する地域住民の理解が得られるよう広報活動を行います。住み慣れた地域で安心して医療が受けられるように地域完結型医療をめざします。

ひと 「人中心の医療」で地域に伝える めくも

CONTENTS

- 02 「人中心の医療」で地域に伝える めくもりのケアをめざして
- 04 高度な医療水準と信頼の医療で幅広い症例に対応
- 05 がん診療
- 06 急性期医療
- 08 地域連携／患者総合支援センター／リウマチセンター
- 10 人想いの病院であること
- 11 市立長浜病院ならではの教育と職場環境
- 12 各部門が一つになって高度医療をサポート
- 13 長浜 CITY GUIDE
- 14 フロア案内

理念

地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を進めます。

基本方針

1. 患者の権利、尊厳を重視した医療を実践します。
2. 地域の医療関係者との連携を深め、地域医療の発展のためにつくします。
3. 高度で良質な医療水準を確保し、安全で信頼される医療を進めます。
4. 快適な療養生活の整備と、質の高いケアに努めます。
5. 医学研究活動を推進し、優れた医療人を育成します。
6. 職員が互いに尊重、協力してチーム医療を実現します。
7. 職員が元気で働きがいのある職場づくりに努めます。

病院の概要

「人中心の医療」を理念に、地域に根ざした地域完結型医療に取り組んでいます。現在、標榜科は診療圏最大で、一般病床（地域包括ケア病床含む）、療養病床（医療型）、回復期リハビリテーション病床及び訪問看護ステーションを有し、急性期から在宅療養まで継続した総合的な治療を行っています。

がんや心臓疾患、脳血管疾患に高度な医療を提供するとともに病診連携など地域連携も強化しています。

病院の歴史

開院は昭和19年7月です。その後、地域の医療ニーズに応えながら整備拡張を重ね、平成8年5月に現在地に新築移転し、平成14年3月には療養病床を開設しました。平成10年2月、県下で初めて（財）日本医療機能評価機構認定。平成17年1月には地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、さらに平成27年10月に診療支援棟を開設し、湖北地域の基幹病院として地域の医療を牽引しています。

りのケアをめざして



高度な医療水準と信頼の医療で 幅広い症例に対応

中核となる急性期医療においては、初期医療から高度先進医療、救急医療まで質の高い治療を行っています。標榜科は23診療科で、ICU（集中治療室）、CCU（冠状動脈疾患監視治療センター）、SCU（脳卒中ケアユニット）、NICU、人工関節センター、リウマチセンター、人工透析センターなどを有しています。病床数は地域最大の600床です。内訳は一般病床496床と医療型療養病棟・回復期リハビリテーション病棟の104床です。訪問看護ステーションも併設し、在宅療養にも対応しています。（平成29年4月現在）

標榜科目

- | | |
|----------|--------------|
| ▶ 内科 | ▶ 皮膚科 |
| ▶ 呼吸器内科 | ▶ 小児科 |
| ▶ 消化器内科 | ▶ 産婦人科 |
| ▶ 循環器内科 | ▶ 眼科 |
| ▶ 神経内科 | ▶ 耳鼻いんこう科 |
| ▶ 脳神経外科 | ▶ 歯科 |
| ▶ 外科 | ▶ 歯科口腔外科 |
| ▶ 呼吸器外科 | ▶ 麻酔科 |
| ▶ 整形外科 | ▶ リハビリテーション科 |
| ▶ 形成外科 | ▶ 放射線科 |
| ▶ 心臓血管外科 | ▶ 病理診断科 |
| ▶ 泌尿器科 | |



高度な医療を提供する診療支援棟





高精度放射線治療装置
(リニアック)



外来化学療法センター



診療支援棟手術室

がん診療

地域がん診療連携拠点病院として診療機能を強化

湖北地域の「地域がん診療連携拠点病院」として医療機関との連携を推進し、地域のがん医療水準向上に努めています。手術・放射線治療・化学療法における専門的ながん医療を安全かつ効果的に組み合わせた集学的治療や、早期からの緩和ケアの提供、がん患者・家族等に対する相談支援などを推進しています。2007年症例より院内がん登録を行っており、がん診療の発展に貢献できるよう登録内容の精度向上に努めつつ、国立がん研究センターへデータを提出しています。放射線治療センターでは高精度の放射線治療が可能な装置を整備し、外来化学療法センターでは、安全で適正な抗がん剤治療の提供に力を入れています。さらに、地域の医療関係者や住民を対象に、がんに関する正しい情報の普及・啓発をめざし、がんフォーラムや各種研修、公開教室等も開催しています。



薬剤師が行う抗がん剤の
ミキシング



外来化学療法センターでの
薬剤師による服薬指導



がん患者サロン・図書室「i・りんぐ」



急性期医療

豊富な実績と高度な医療機器で質の高い医療を提供



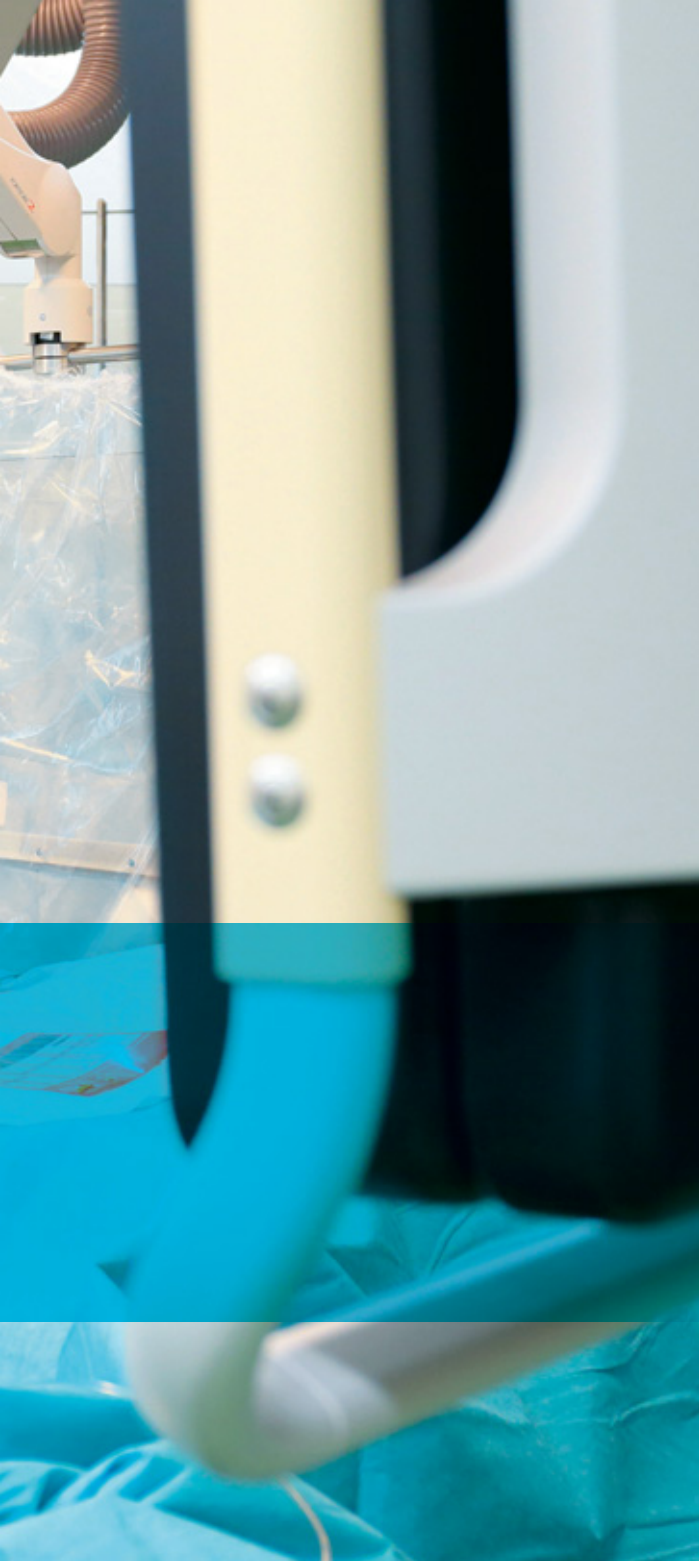
58インチ大型モニターを搭載したバイブレン心血管撮影装置による心臓カテーテル検査



湖北、湖東保健医療圏で初の3テスラMRI装置



バイブレン脳血管撮影装置を使った血管内治療



診療支援棟は、湖北地域で年々増加している心筋梗塞や大動脈解離、脳血管障害等の動脈硬化疾患に迅速に対応するため、フラットパネルディテクタ（FPD）でのX線撮影室、80列マルチスライスCT、MRI、最新鋭の心血管・脳血管撮影装置など高度な医療設備を集約して急性期医療に対応しています。ここでは一刻を争う急性動脈疾患に対して緊急のカテーテル手術（血管内治療）や心臓血管外科手術、脳外科手術を行い、術後は集中治療室での全身管理や検査、治療に至るまで、豊富な知識と経験を備えた専門医やメディカルスタッフにより切れ目のない医療を実現しています。循環器内科のカテーテル手術実績は近畿圏でもランキング上位であり、心臓血管外科においても胸部大動脈疾患や重症弁膜症、虚血性心疾患などの心大血管手術で県下トップクラスの手術実績を誇っています。

主な機器

高精度放射線治療装置（リニアック）／MDCT装置（80列マルチスライスCT）／MRI装置（3.0T）／血管撮影装置／X線乳房撮影装置（マンモグラフィー）／マンモトーム／体外衝撃波結石破碎装置（ESWL）／RI装置／X線デジタル撮影装置／X線骨密度測定装置／X線透視撮影装置



診療支援棟 手術室



チルトヘリカルスキャンも可能なMDCT装置（80列マルチスライスCT）



診療支援棟 ICU

地域連携を 熱意でつなぐ

地域の中核病院として地域医療機関・福祉関連施設との医療・福祉連携の充実、看護の継続的な連携を強化するなど、地域の皆様と密に連携することにより患者さんに信頼され、安心できる医療の提供に取り組んでいます。地域完結型医療の実現に向けて、湖北地域の医療水準の維持・向上に努めています。

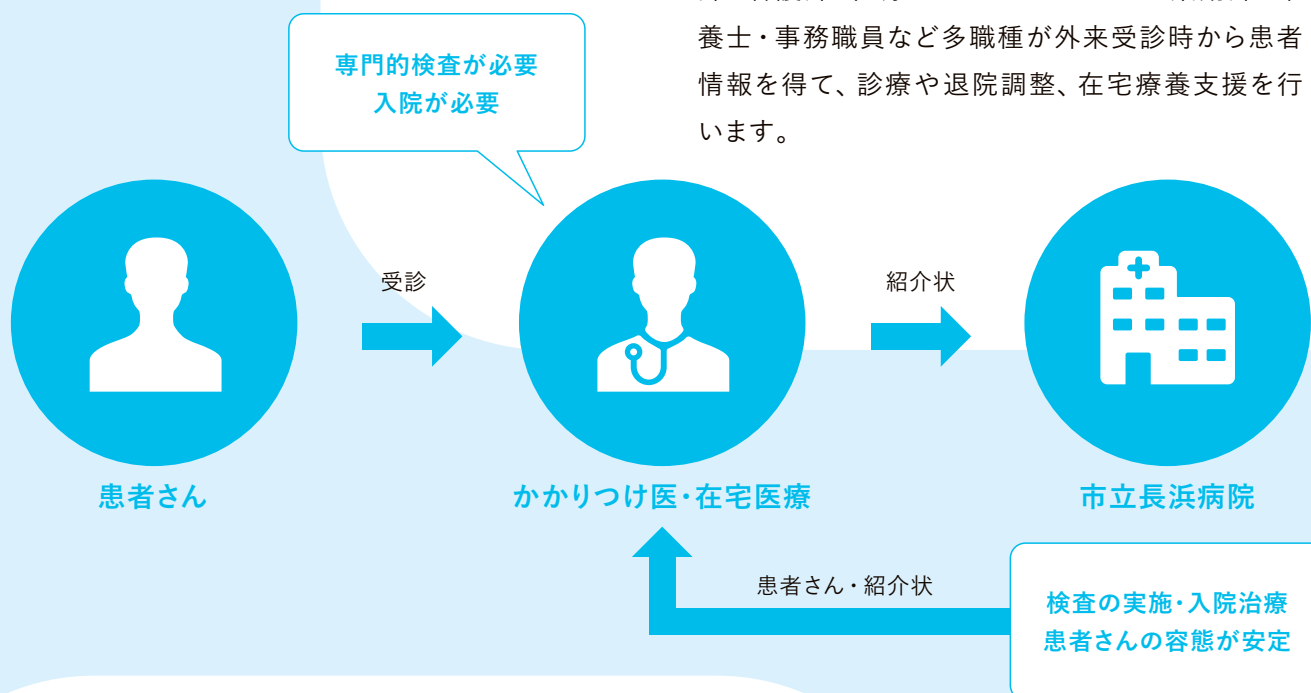




いつでも気軽に相談できる「患者総合支援センター」

患者や家族にとって よりよい病院に

患者相談、病院内外の医療連携、チーム医療の支援などを行い、患者さんへの医療・保健・福祉を含めた包括的なサービスを提供するため、平成29年4月に患者総合支援センターを開設しました。外来受診時から入院および退院後を見据えて、在宅・地域へスムーズに繋がるよう支援を行います。医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・薬剤師・栄養士・事務職員など多職種が外来受診時から患者情報を得て、診療や退院調整、在宅療養支援を行います。



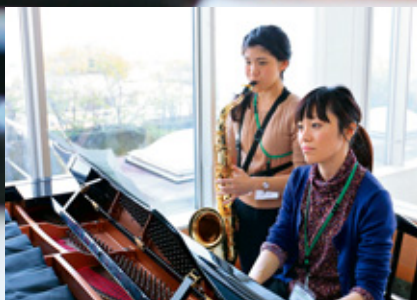
細やかなケアで リウマチと向き合う

県で一番のリウマチ膠原病診療拠点となることを目標に診療体制の充実を進めています。平成29年4月に開設した専門医によるリウマチ専門外来のリウマチセンターは、リウマチ膠原病内科と連携して関節リウマチの患者さんのQOL向上をめざし、薬物療法を中心とする治療を行っています。



人想いの 病院であること

「人中心の医療」を根幹に、患者さんや家族の気持ちに寄り添い、ホスピタリティあふれる療養環境を整えています。白を基調とする清潔感あふれる院内は、開口部が多く設けられ、光にあふれた明るい雰囲気です。音楽も癒しの空間を演出します。病室にはクラシックが流れ、院内コンサートも定期的に開催されるなど患者さんや家族に安らぎの時間を届けています。



音楽療法

患者さんや家族の生活の質の向上・心身症状の緩和などをめざし、音楽が持つ心理的、生理的作用を活用した音楽療法を毎週実施しています。患者さんの希望に合わせて、集団や個人セッションにより歌唱・楽器演奏・ミニコンサートなどをお楽しみいただいています。

市立長浜病院ならではの教育と職場環境

topics 1

広い視野で看護を学ぶ

当院看護局は、継続教育システムにおいてクリニカルラダーを採用し、看護職員のキャリア形成を支援しています。成長段階にあわせて院外教育を受ける機会もあり、海外医療の視察によって見聞を深める「海外研修(左写真)」もその一つです。



平成29年1月デンマークにて

topics 2

医師の活躍をサポート

診療支援棟には、診療機能だけでなく広々とした医局の個人ブース、清潔感あふれる当直室が充実しています。さらに女性医師が気兼ねなくリフレッシュできるように「女性医師専用ラウンジ」を設けています。



当直室



女性医師専用ラウンジ

topics 3

院内保育所で安心

当院に勤務する子育て世代の医師や看護師のキャリア形成を維持し、安心して勤務できるよう夜間保育も行う院内保育所「あすなろ園」を設けるとともに、病児保育にも対応しています。職員とその家族を大切に、仕事に集中できる職場環境を整えることで、患者さんに安心してもらえる医療を提供できます。





診療科(医師)

すべては患者さんのために最先端の機器を駆使して最高水準の医療をお届けすることが、我々の豊富な治療実績につながっています。



看護科(看護師)

診療補助等の知識や技術を丁寧に教わるので成長が実感できます。患者さんに身近な存在である分、他職種との橋渡しとなり、日々刺激が多い環境です。



歯科・眼科技術室 (視能訓練士)

地域の開業医から様々な症例紹介があり、院内他科と連携して検査や専門外来を行っています。視能訓練士は女性が多く、子育てしながらでも働きやすい環境です。



栄養科

直営給食施設である特色や、多職種と連携したチームによる栄養管理で、給食管理と栄養管理の両方に携わることができるのが当院栄養科の強みです。

看護科(助産師)

助産師は、生命の誕生に立ち会えるとても素晴らしい職業です。よりよい分娩介助ができるよう切磋琢磨し、育児の面でも丁寧に母子と関わっています。



薬剤科

緩和ケアチームの一員として、少しでも患者さんの想いに寄り添えるように心がけています。後輩たちと一緒に高め合っているように頑張っています。



看護科(介護士)

患者さん一人ひとりに見合った介護の提供に向けて他職種と連携を図り、急性期から回復期、慢性期まで継続した介護を提供できるよう日々頑張っています。



各部門が 一つになって 高度医療を サポート



リハビリテーション 技術科

「きれいに歩きたい」「痛みなく生活したい」そんな患者さんの要望に応えるべく、他職種との情報交換を積極的に行い、様々な臨床経験を積んでいます。

臨床工学技術科

当院は湖北で唯一、人工心肺業務を行っています。そんな環境のもと多職種のコメディカルスタッフとともに、近代医療に向き合い、技術を高めています。



放射線技術科

診療放射線技師という仕事は日進月歩です。最先端医療を担う技師として毎日様々なモダリティに関わりながら、技術や知識の向上を心がけています。



中央検査技術科

病気の発見や治療方針の決定に大きく関わる検査業務。様々な職種と活発に意見交換しながら、チーム医療の一員として日々スキルアップを図っています。



長浜CITYGUIDE



賤ヶ岳リフト



伊吹山とSL

1 賤ヶ岳リフト

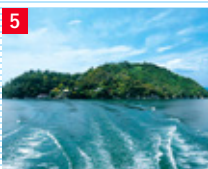
2 伊吹山



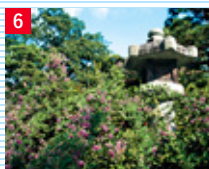
市立長浜病院



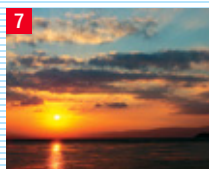
産直びわ・みずべの里



竹生島(ちくぶしま)



神照寺(じんしょうじ)



琵琶湖の夕景



長浜城歴史博物館



黒壁スクエア



長浜曳山祭

3 市立長浜病院

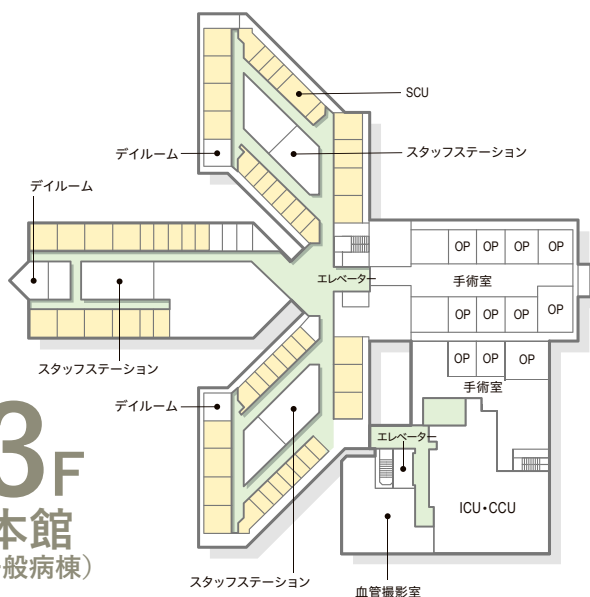
フロア案内

本館は外来部門と一般病棟で、診療科23科が専門的な治療と各科連携による最適な医療を提供しています。診療支援棟は救急センター、MRI、CT、医局、宿直室、ICU、CCU、手術室など各種検査機能と集中治療を集約しています。別館は療養病棟で在宅復帰を目標に質の高い治療とリハビリテーションを実践しています。

医療安全管理室

医療事故などの防止対策の強化、充実を図っています。

3F 本館 (一般病棟)



本館(一般病棟)

病床数:496床 標榜科:23科

構造、階数:鉄骨鉄筋コンクリート造・一部鉄筋コンクリート造地上7階
着工:平成6年5月 竣工:平成8年4月 開院:平成8年5月

【本館1階】内科(血液内科、腎臓代謝内科、老年高血圧内科、総合診療科、リウマチ膠原病内科、心療内科)・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・神経内科・脳神経外科・外科(消化器外来、乳腺外来)・呼吸器外科・整形外科・形成外科・心臓血管外科・麻酔科・リハビリテーション科・放射線科(治療部門、診断部門)・ペインクリニック・人工関節センター・脳神経センター・リウマチセンター・健診センター・救急センター

【本館2階】泌尿器科・皮膚科・小児科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・歯科・歯科口腔外科・病理診断科・外来化学療法センター

【本館3階】中央手術室・脳卒中ケアユニット(SCU)

【本館4階】新生児集中治療センター(NICU)

レストラン コンビニエンスストア

ローソンや一般の方も利用できるレストランがあります。

1F 本館 (外来部門)

診療支援棟

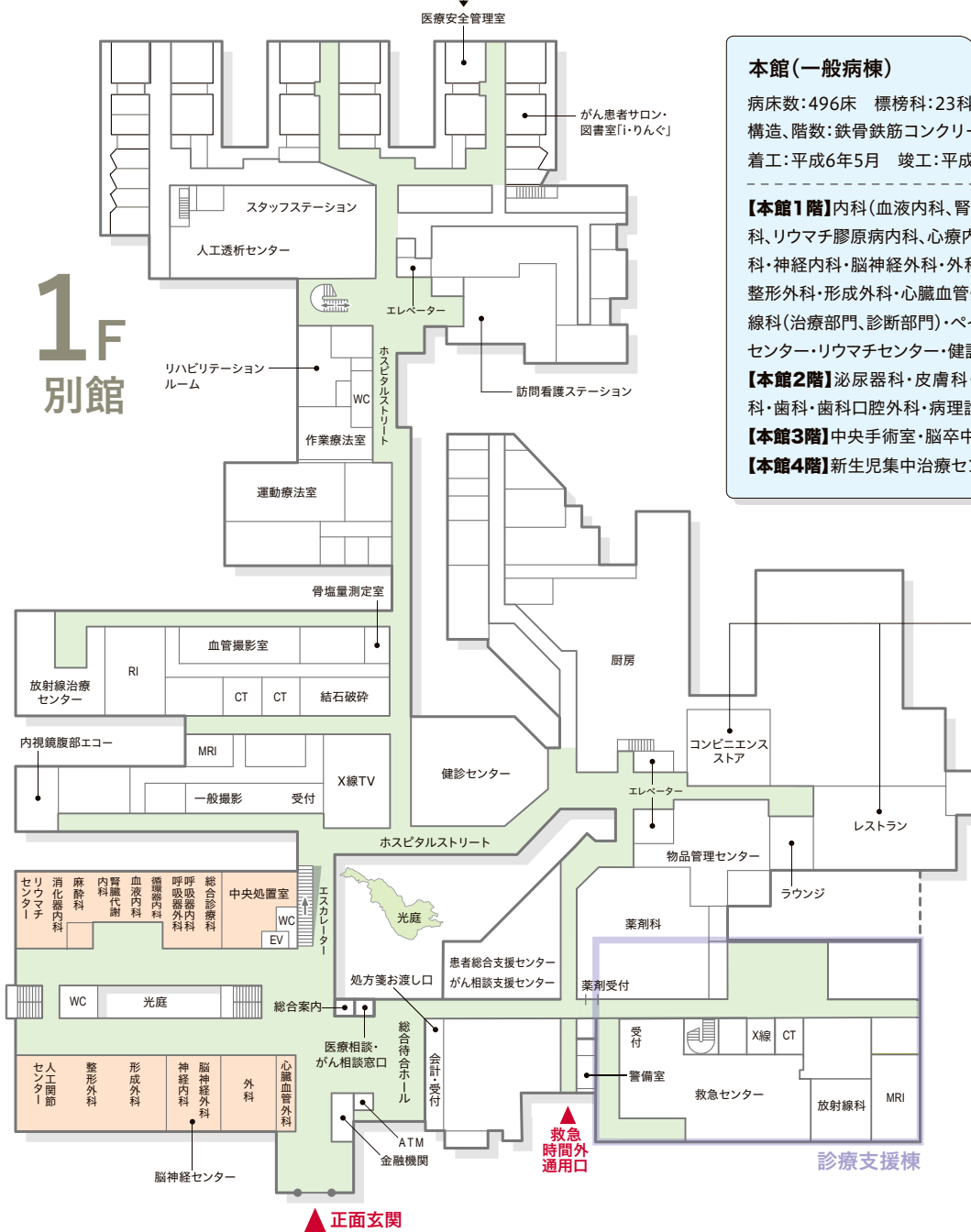
構造、階数:鉄骨造地上4階
着工:平成26年6月
稼働:平成27年10月

【1階】救急センター・放射線科(診断部門)

【2階】医局

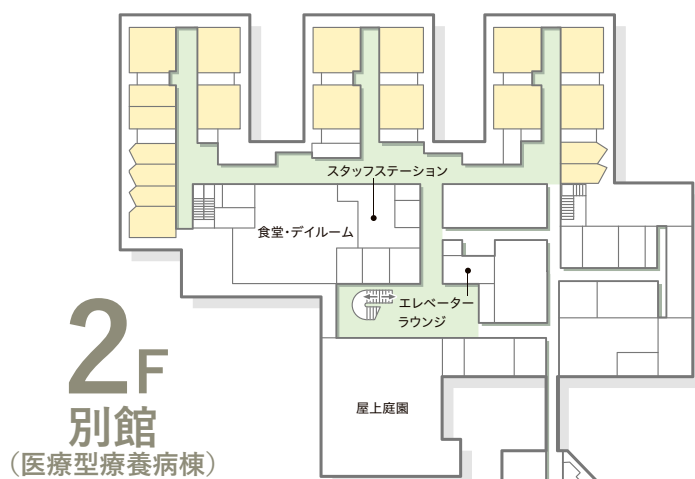
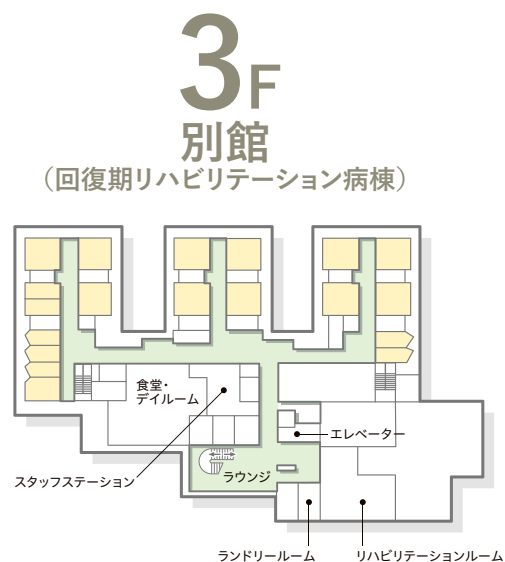
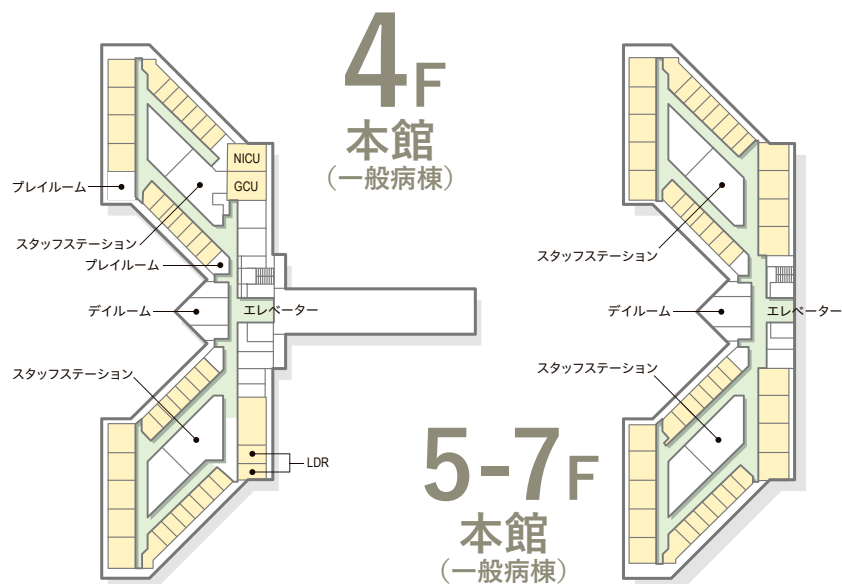
【3階】脳・心臓用手術室・血管撮影室
集中治療センター(ICU・CCU)

【4階】ファシリティマネジメントスペース



▲ 正面玄関

▲ 救急
時間外
通入口



別館

病床数:104床

(医療保険適用病棟:52床、
回復期リハビリテーション病棟:52床)

構造、階数:鉄筋コンクリート造地上3階

着工:平成13年1月 竣工:平成14年2月 開院:平成14年3月

【別館1階】人工透析センター

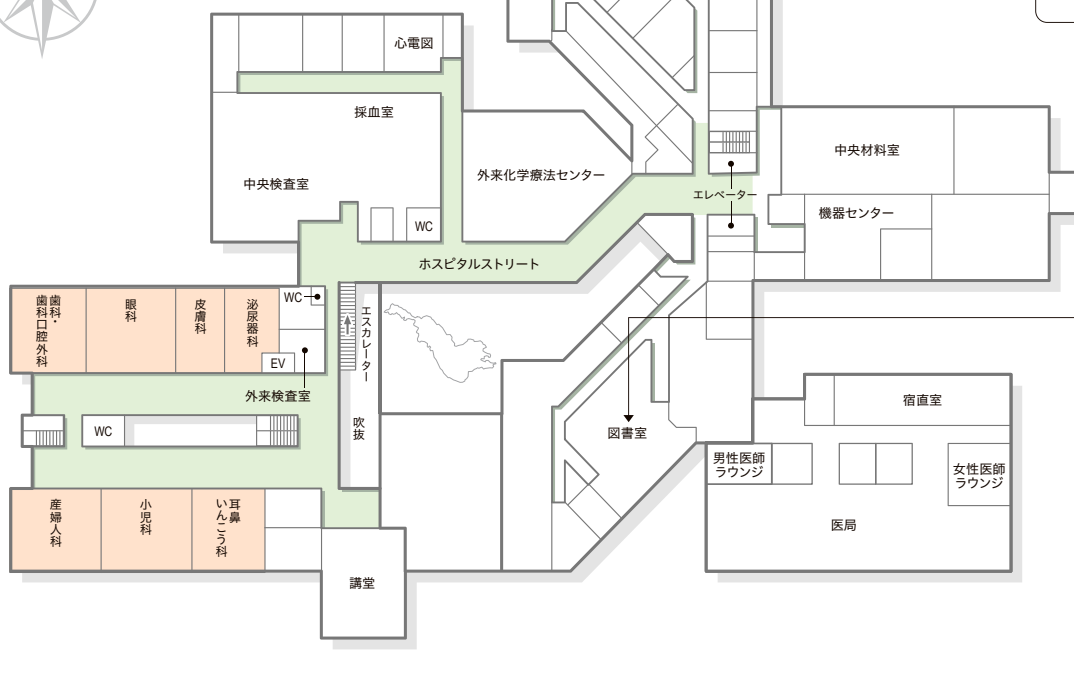
【別館2階】医療型療養病棟

【別館3階】回復期リハビリテーション病棟



図書室

24時間利用できる図書室は、
オンラインで検索できるデー
タベースも管理しています。



2F 本館 (外来部門)



市立長浜病院

検索



●新幹線を利用すると、京都からは約45分、名古屋からは約50分とアクセスは非常に便利です。

電車をご利用の場合

- JR長浜駅より:バスで約10分
- JR田村駅より:バスで約6分
- JR米原駅より:バスで約16分

お車をご利用の場合

- 長浜インターより:車で約10分
- 米原インターより:車で約15分

市立長浜病院

Nagahama City Hospital

〒526-8580滋賀県長浜市大戌亥町313番地 TEL0749-68-2300/FAX0749-65-1259
<http://www.nagahama-hp.jp/>



[医療関係者向け]